様式第１号(第６条関係)

川越市徘徊高齢者家族支援サービス事業利用申請書

年　　月　　日

（提出先）

川越市長　森田　初恵

申請者　　住所

氏名

徘徊高齢者との続柄

　川越市徘徊高齢者家族支援サービス事業を利用したいので、下記のとおり申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 希望するサービス | □　徘徊探知システム　　　　　□　ステッカー交付 |
| （端末機器管理者）申請者 | ふりがな氏名 | * 申請者と同じ（記入不要）
 | 生年月日 | 　　　年　　月　　日 |
| 住所 | * 申請者と同じ（記入不要）
 |
| 電話番号 | 　　(　　　　)　　　　　― |
| 徘徊高齢者の状況 | ふりがな氏名 | 　 | 男・女 | 生年月日 | 　　　年　　月　　日 |
| 住所 | 〒　　―　　　　　　 |
| 電話番号 | 　　(　　　　)　　　　　― |
| 申請理由 | 　 |
| 1　外出して家に戻れないことがある | □　非常にある | □　時々ある | □　ない |
| 2　外に出たがり目が離せないことがある | □　非常にある | □　時々ある | □　ない |
| 3　目的もなく動き回ることがある | □　非常にある | □　時々ある | □　ない |
| 4　「家に帰る」等と言い落ち着きがないことがある | □　非常にある | □　時々ある | □　ない |
| 5　昼と夜の区別がつかないことがある | □　非常にある | □　時々ある | □　ない |
| 6　過去に徘徊等により警察等に保護されたことがある | □　ある(　　 年　　 月頃) | □　ない |
| 7　徘徊が始まった時期 | 　　　　　年　　　月頃から |
| 8　自分の名前が言える | □　言える | □　言えない |
| 9　自分の住所が言える | □　言える | □　言えない |
| 要介護状態区分 | 未申請　非該当　要支援(1・2)要介護(1・2・3・4・5) |

徘徊探知システムをご希望の場合は、下記（１）～（３）について、希望するサービス内容に☑をつけてください。

|  |
| --- |
| 1. **ＧＰＳ端末**

　 　 　 　 　 　 　 　 　 　 　 　 　□ ①基本使用料＋位置情報提供料（インターネットのみ）　 　 　 　 　 　 　 　 　 　 　 　□ ②基本使用料＋位置情報提供料（電話+インターネット）　 　 　 　 　 　 　 　 　 　 　 　 　□ ③基本使用料＋位置情報提供料（電話+インターネット）＋現場急行料　 　 　 　 　 　 　 　 1. **通報機能**

　 　 　 　* あり　　　　　　　□　なし
1. **通話機能**
* あり　　　　　　　□　なし

□　その他オプション（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |